

OUI Inc.

NEWSLETTER

2023年 2月16日 / Vol 9

OUI Inc. の Smart Eye Cameraが利用されている小笠原諸島の診療所を訪問



2023年1月25日から28日まで、OUI Inc.のインターンである小島祐依が小笠原諸島の父島と母島の診療所を訪問しました。父島と母島は、東京から南に約1,000km離れた太平洋上に浮かぶ離島です。東京から父島まではフェリーで約24時間、父島から母島まではさらにフェリーで約2時間かかります。父島の人口は約2,000人、母島の人口は約500人です。これらの島々には眼科医が常駐していません。

まず、父島の小笠原村診療所を訪問しました。小笠原村診療所では、Smart Eye Cameraを導入しており、眼科専門医にコメントを求めるときや疾患名がわからないときに利用しています。撮影とコンサルテーションの機能が一つになっているSmart Eye Cameraは、コンサルテーションの対応が早く、また器具を調整する必要がなく利便性が高いと先生方から好評でした。

次に、母島の母島診療所を訪問しました。母島診療所は父島に比べて人口が少なく眼科医にコンサルテーションするために私たちのSmart Eye Cameraを使用することが多いとのことでした。特に細隙灯顕微鏡が苦手な子供の診察や、異物が入ったなどの急患が来たときに利用しています。私たちのSmart Eye Cameraについて、他社製品と比べてシンプルでコンパクトであるのに綺麗に撮影できると先生から評価していただいています。

今後も、他の離島の医療機関とも連携し、島嶼医療におけるSmart Eye Cameraの活用をさらに広げていきたいと考えています。

SEC
Smart Eye Camera

今回実証を行った医療機関

- 小笠原諸島の父島と母島の診療所





OUI Inc.では協働して実証を進めて下さるパートナーを募集中です!

OUI Inc.は、Smart Eye Cameraを使って、眼科医療へのアクセスが難しい、途上国の農村や医療過疎地域などの患者さんに眼科の診断を届け、現地の眼科医・医療機関と連携して治療までつなげるモデルを共創することで、2025年までに世界の失明を半分にすることをビジョンに掲げています。

これまでアジア・アフリカ・南米を始め、世界20か国以上でパイロット実証を進めています。日本では医療機器登録済みで、眼科クリニックや、離島や地方の医療過疎地域の診療所、訪問診療クリニック等での導入が進んでいます。

より多くの患者さんに眼科医療を届けるために、日本でも世界でも、各地の医療現場で活躍されている先生方・医療従事者の方々と連携して、Smart Eye Cameraを使った眼科の遠隔診断モデルの実証を進めていきたいと思っています。

ご興味のある方は、是非ご連絡いただけますと幸いです!

担当窓口:

Department of Global Business, OUI Inc.

中山 慎太郎: p.shintaro@ouiinc.jp

石丸 莉奈: ri.univ8@gmail.com

OUI Inc.ウェブサイト: www.ouiinc.jp

OUI Inc. Medium (最新の活動状況はこちらから):

<https://ouiinc.medium.com/>

